

各位

積水ハウス株式会社

「新・ダイバーシティ経営企業100選」受賞 「なでしこ銘柄」選定(4度目)

積水ハウス株式会社(本社:大阪市北区、社長:阿部 俊則)は3月23日(木)、経済産業省主催の平成28年度「新・ダイバーシティ経営企業100選」を受賞し、経済産業省と東京証券取引所が共同で実施している平成28年度「なでしこ銘柄」に選定されました。

「なでしこ銘柄」は住宅・建設業界で唯一4度目の選定となります。同時の受賞・選定は、積水ハウスでは今回が初めてとなります。



「なでしこ銘柄」
「女性活躍推進」に
優れた上場企業を
選定



「新・ダイバーシティ100選」
多様な人材の能力発揮に
よりイノベーション等を生み
出している企業を表彰

平成28年度「なでしこ銘柄」選定

積水ハウスでは、住宅を通して社会課題を解決するというビジョンの実現に向け、女性の活躍を重要な経営戦略と位置付けています。2006年に人事基本方針として「人材サステナビリティ」を宣言し、「女性の活躍推進」「多様な人材の活躍」「ワーク・ライフ・バランスの推進」を柱としてサステナブルな成長が図れるよう推進してきました。同年「女性活躍推進グループ」を発足、2014年には経営企画部に「ダイバーシティ推進室」を設置し、女性の活躍推進を経営課題としてさらに強化しました。そして、「女性のキャリア促進」「両立サポート」「働き方改革」の3つの観点で、全員を当事者とする取り組みが評価されました。

平成28年度【新・ダイバーシティ経営企業100選】受賞

IT化による業務効率化を推進することで、外出先での多様な業務が可能となる働き方改革などで、迅速な対応の実現と明快なプレゼンテーションがお客様満足度の向上につながっています。また、ITの活用により育児・介護を行う社員の在宅勤務が可能となりました。

女性の活躍推進では、女性管理職の育成のため、2014年から「積水ハウス ウィメンズ カレッジ」(女性の管理職候補者研修)を開催しており、約2年間かけて座学のみならず実践問題解決のカリキュラムを実施してまいりました。研修のプログラムには経営者層へのプレゼンテーションが組み込まれ、新モデルの提案、コストダウン、人材育成による業績向上などの実践成果を生み出しています。



「積水ハウス ウィメンズ カレッジ」受講風景



「在宅勤務」の様子

積水ハウスはこれからも、全ての多様な人材が活躍できる働き方改革“わくわくドキドキする職場づくり”の取り組みを進め、持続的な成長を目指してまいります。

※ 積水ハウスのダイバーシティの取り組み <http://www.sekisuihouse.co.jp/company/diversity/>